

IV 第3期県立高校将来構想に基づく高校教育の充実

(単位：千円)

新 県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業

13,211

県立高校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更のため遠距離通学が必要となった生徒が、経済的理由によって高校進学を断念することのないよう、通学費の支援を行います。

■遠距離通学支援制度

[対象者]

県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒

[対象経費]

公共交通機関等により通学に要する経費の7千円/月を超える額（上限額1万円/月）

[期間]

募集停止後5年間

募集停止となった前年度に中学生であった者が高校を卒業するまで支援

県立学校施設整備事業（高校再編整備）

172,100

県立高校将来構想に基づく、より質の高い高校教育を提供できるよう必要な施設整備を行います。

[岩国高校の併設型中学校整備に係る設計（中高一貫教育化）]

併設型中学校の設置に伴い必要となる普通教室、特別教室等について、老朽化した特別教室棟の改築と併せて整備

[下関西高校の併設型中学校整備に係る設計（中高一貫教育化）]

併設型中学校の設置に伴い必要となる普通教室、特別教室等について、普通科教室棟の内部改修と老朽化した特別教室棟の改築に併せて整備

[山口農業高校の新実習施設整備に係る設計（造園の教育機能の充実）]

造園の教育機能を充実するため、老朽化した実習施設の改築を実施

等

新 地域連携教育再加速化事業（一部）

11,824

県立高校等の「総合的な探究の時間」において、地域・社会と連携・協働した取組を実施し、実社会や実生活において生きて働く資質・能力の育成をめざします。

■やまぐち型社会連携教育推進事業

○社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発

○リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施

○「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校運営協議会でカリキュラムの共有・評価・改善の実施